

今回は  
安全のため



その後は  
実際よく眠れた

それに、  
汚さないように



準備完了





またやってる…  
ただよく眠りたい  
だけなのに



だよね？





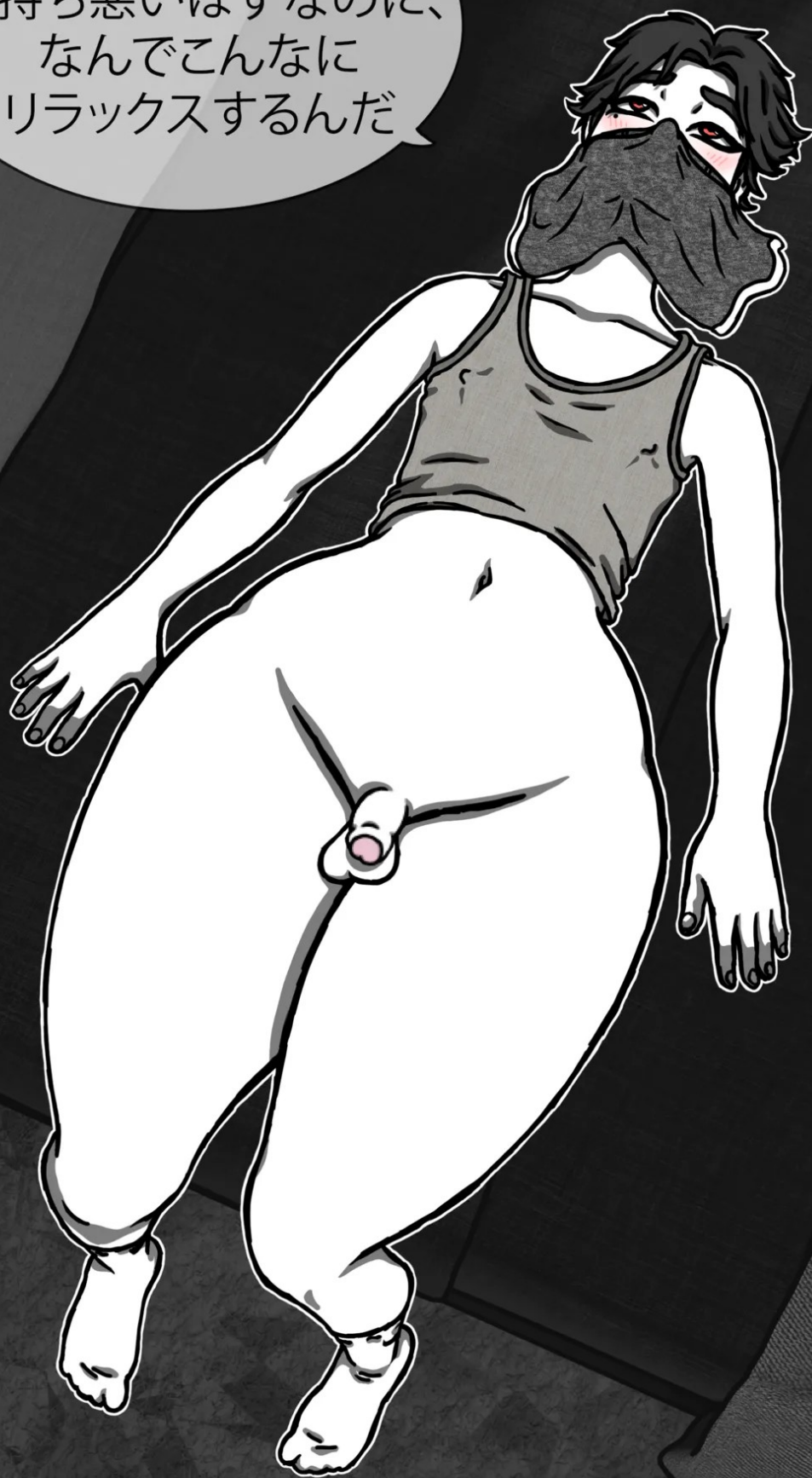
もう興奮してきた!



おお〜!

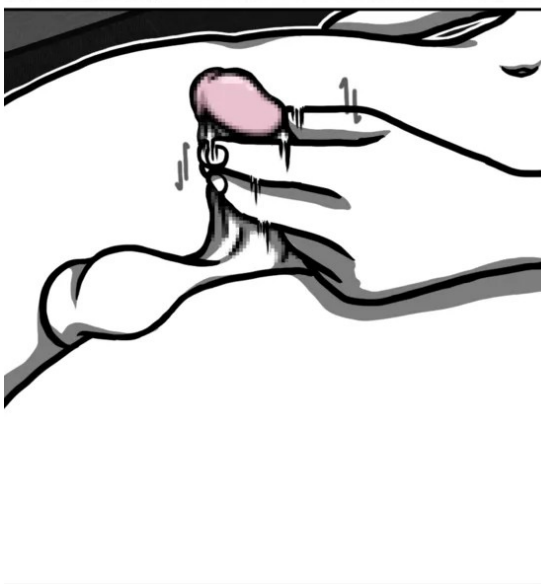


変だな...  
間違ってる  
気持ち悪いはずなのに、  
なんでこんなに  
リラックスするんだ





そしてこの  
全身を満たす興奮



これが  
最高の気分だ



あっ…


あっ…イク…





これに  
ハマってないと  
いいけど

あの日から、  
妹のチンポの香りで  
いくことが  
「俺の日常」の一部に  
なった



お願い、母さん  
あと一ラウンドだけ

やだ！母さん  
待って



だってそれが  
やりたいんだもん、母さん—  
それにダンジョンボスを  
倒しながら食べるご飯が  
一番だし

もう、せめて  
服ぐらい着させてよ



でもさ...  
外に出るのは  
倒せないボスなんだよ

えええええ!!!



そのゲームに  
どハマりしてるんだね？

今ランキング  
3位なんだー  
ガチで稼がないと！



なにイイイ!!



うーん、じゃあ  
わざわざ行く必要も  
なさそうだねー  
それに俺も  
少し忙しいし

そっちはどう？  
大変？

大丈夫ー  
大したことないよ。  
で、来るの？



それが問題じゃないんだ…  
ただやめて…

彼を見くびらないでよ～、  
基本的な家事は  
できるんだから

いや母さん待って…

明日に向かわせるから  
心配しないで

何があったの？

妹のことで…  
手をやけどしちゃったって



うん、大丈夫だって



え、大丈夫なの？



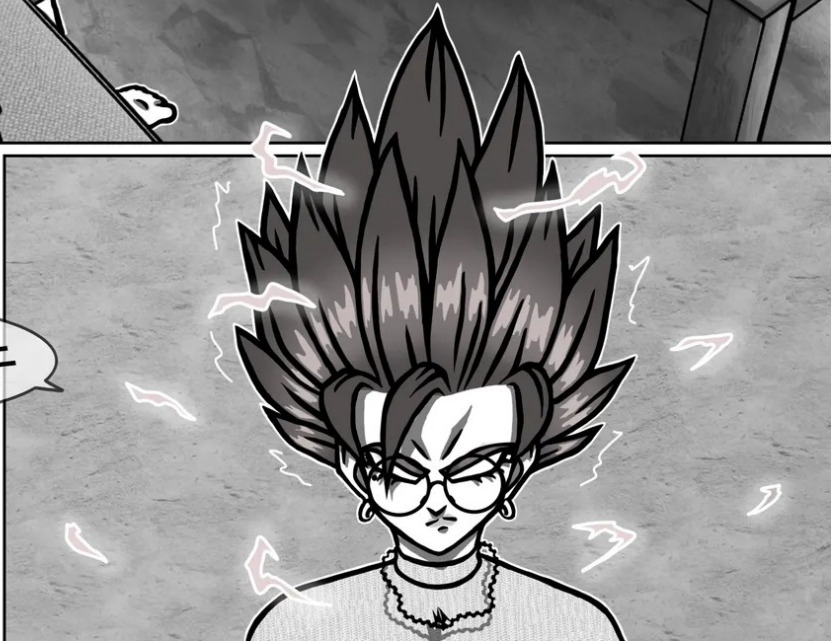
明日、あなたが行って妹の世話をし、回復するまで手伝ってあげて

ああ、わかった

もう一人の妹は？

さっきチャンスを見て部屋に戻っちゃった

あのガキ





可愛いな

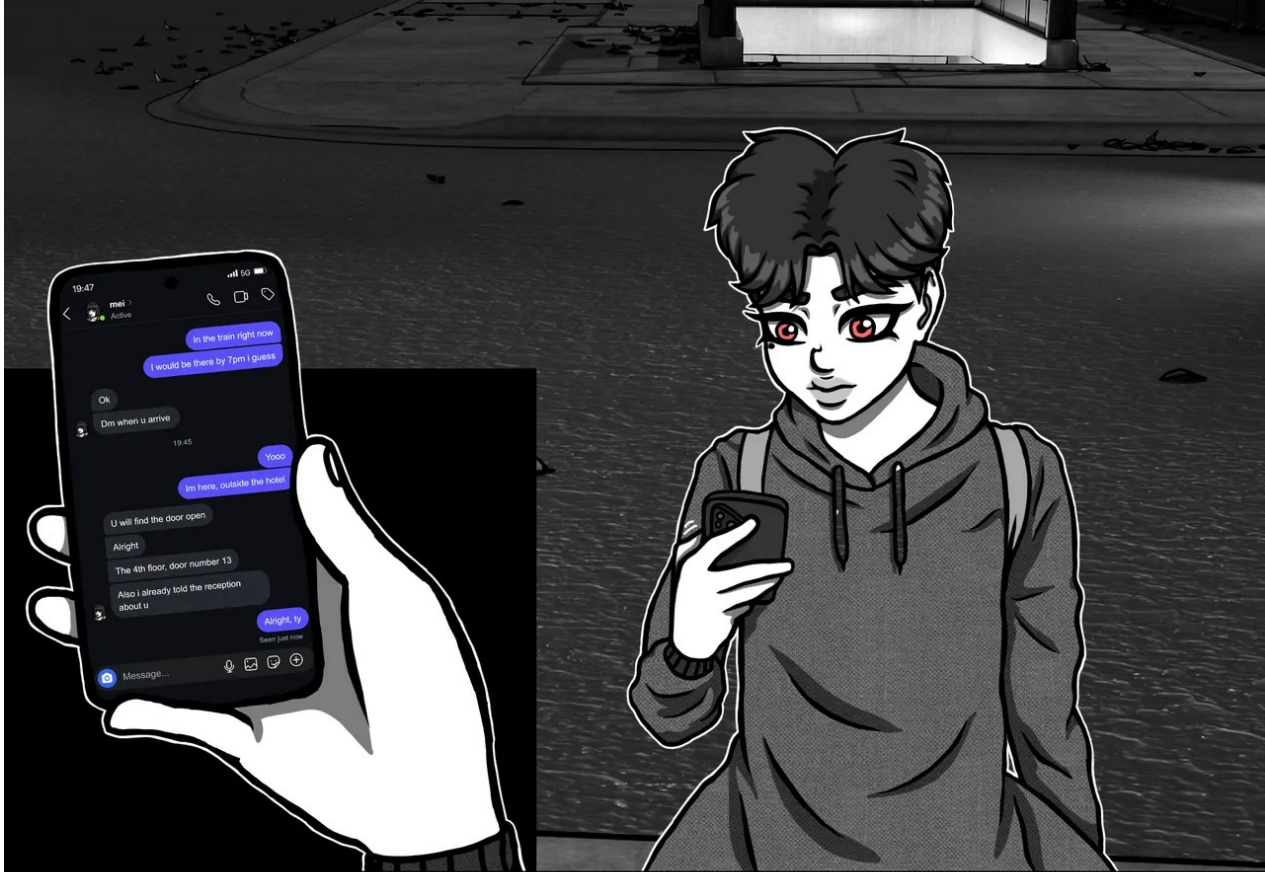


後で

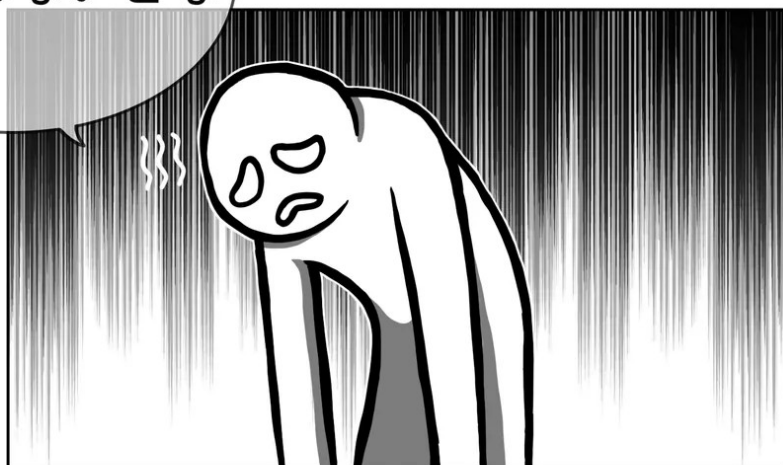


ここか





そろそろ  
運動始めないとな





ただいま～



やあ～、メイ

笑うなよ

い…いや、別に  
笑うことなんて…

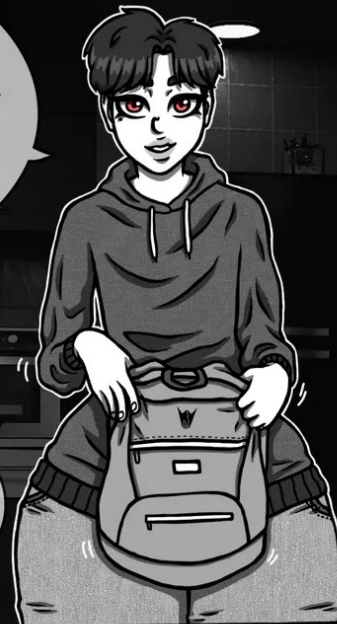
その笑い方、  
見えてるぞ

母さんが来るかと思っただのに…  
なんで君をよこしたの？



まあ、あの人、  
深刻なことじゃないと  
気にかけないじゃん


心配するなよ、  
俺が面倒みるから



まあ、  
君がそう言うなら


ありがとう





で、調子はどう？  
痛む？

最初はねー  
耐えられなかった



医者は、  
あまり動かさないで、  
水に触れないようにって。  
2週間くらいで  
治るって





仕事の方は  
どうしたの？

大丈夫だってー  
必要なだけ  
休んでいいって



まあ、心配するな、  
俺がついてるから

やっぱり君が  
来てくれて  
良かったよ。  
ありがとう

はは、ところで  
何か必要なものは？

今のところは大丈夫。  
そろそろ寝る時間だし…  
おやすみ

おはよう…  
何の音？



おはよう！  
うるさかった？  
ビックリした顔してる！



い、いや...  
ただ、君がここにいるのに  
まだ慣れてないだけ



早く慣れなよ、  
朝ごはん  
もうすぐできるから



な、なんで  
それ履いてるの？







あ..ありがとう



まずはシリアルから

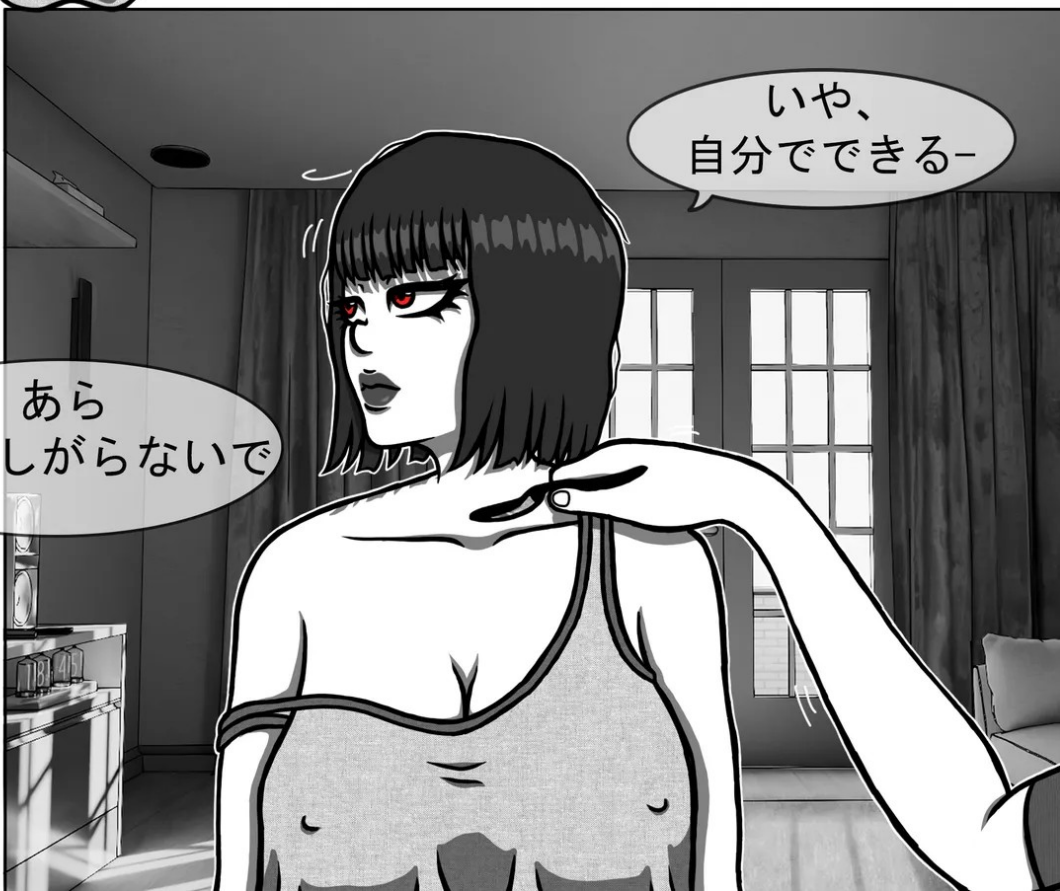


ほら、食べさせてあげる



君も食べるの大変そうだね

あら  
恥ずかしくないで



いや、自分でできるー



全てが平和で  
順調だった…  
数日後までは…



洗濯するんだけど、  
君俺が来てから  
ずっと同じ服だよな？  
それも一緒に洗うよ



あ、ありがたい！  
でも服も脱げないし…



じゃあ  
それも手伝うか

はあっ





まあ、  
そういうことなら…  
いいよ

まず  
着替え持ってきて



裸を見るわけじゃないよ、  
顔を背けて  
服を脱がせるから

数分後



オッケー

これでいい？



これ  
変な感じ

さあ、  
向きを変えて

別に変なこと  
ないだろ

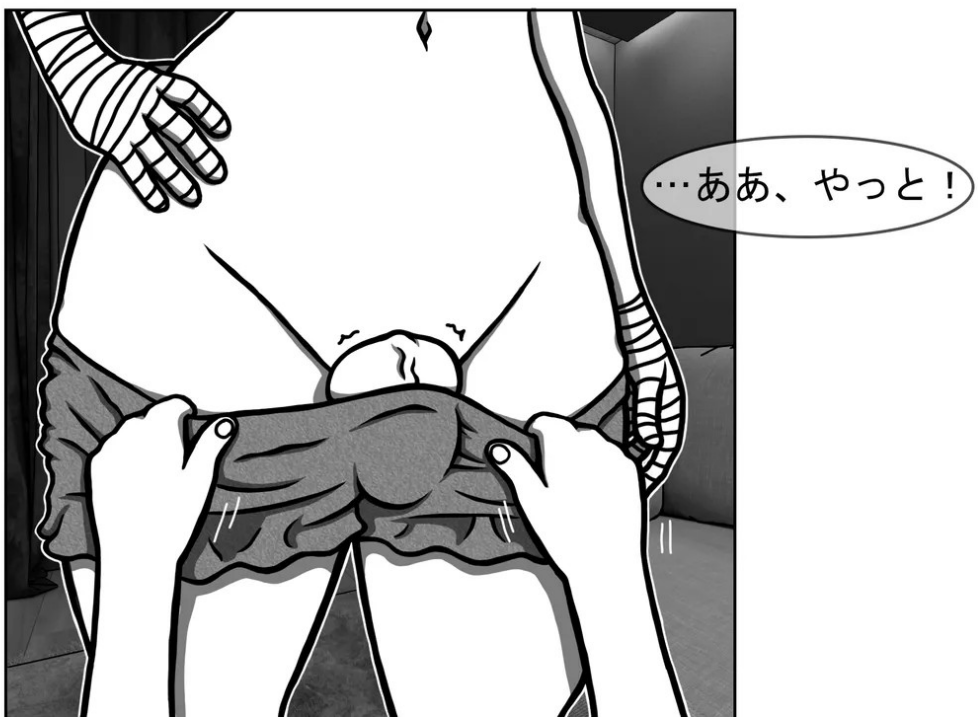
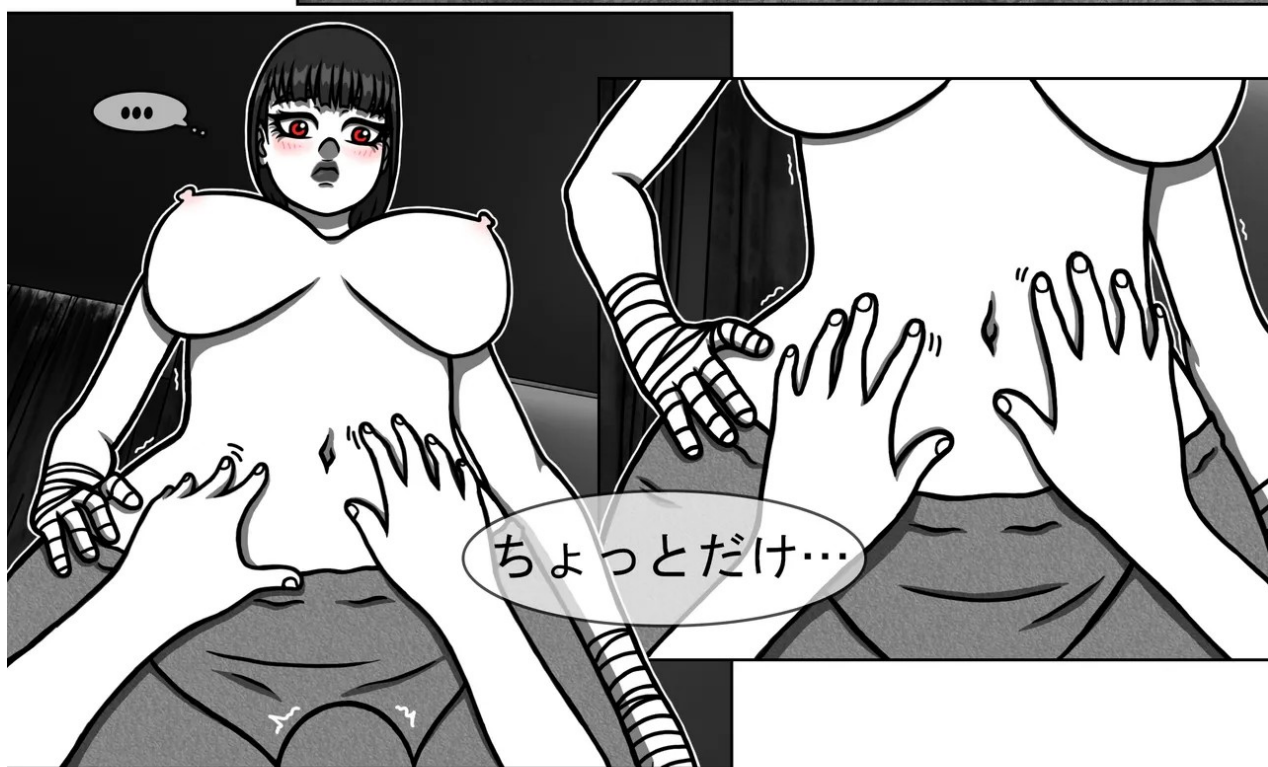


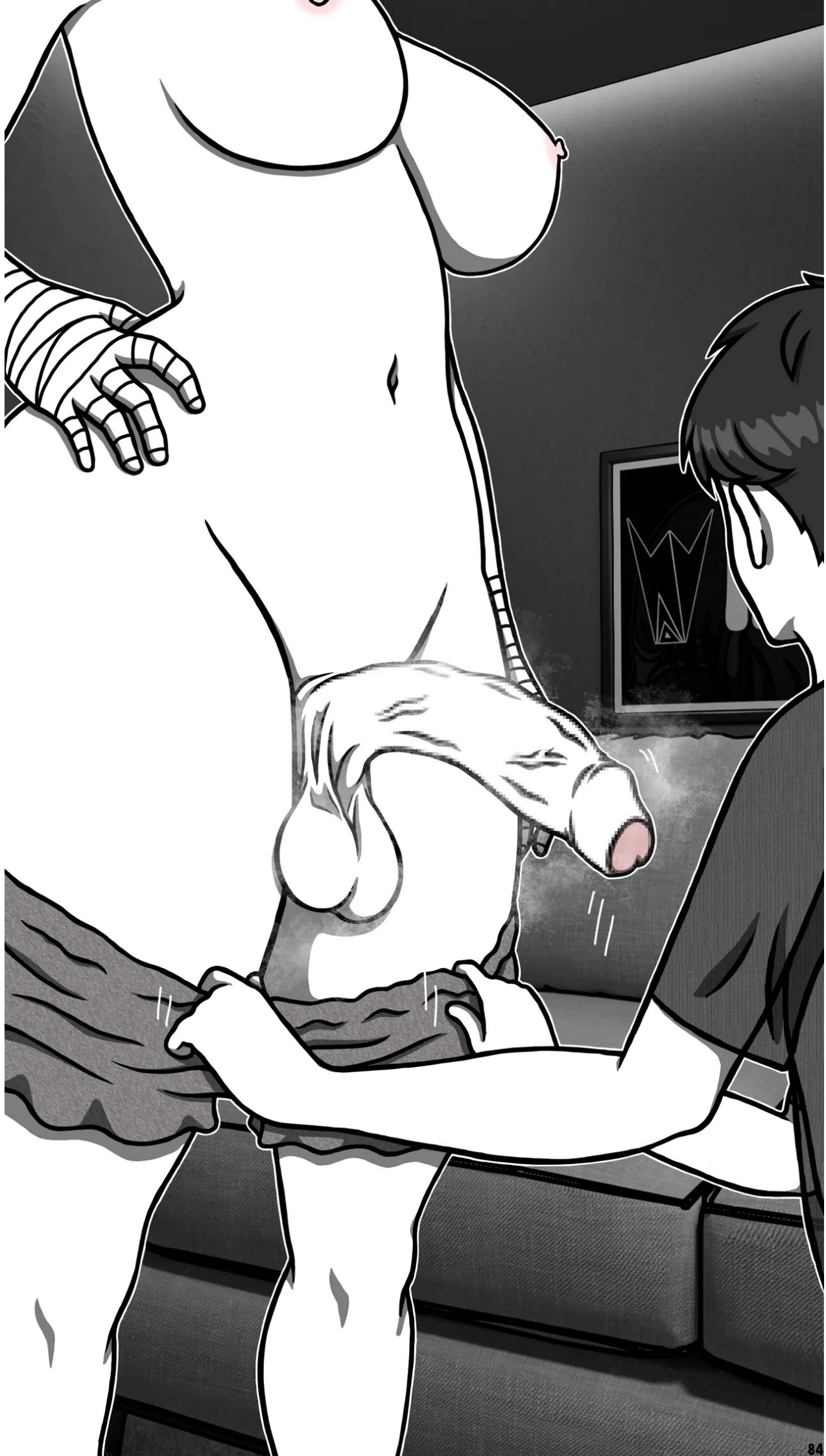
チラ見すんじゃないぞ



はは、心配するな、俺そっち系じゃないから

嘘つき



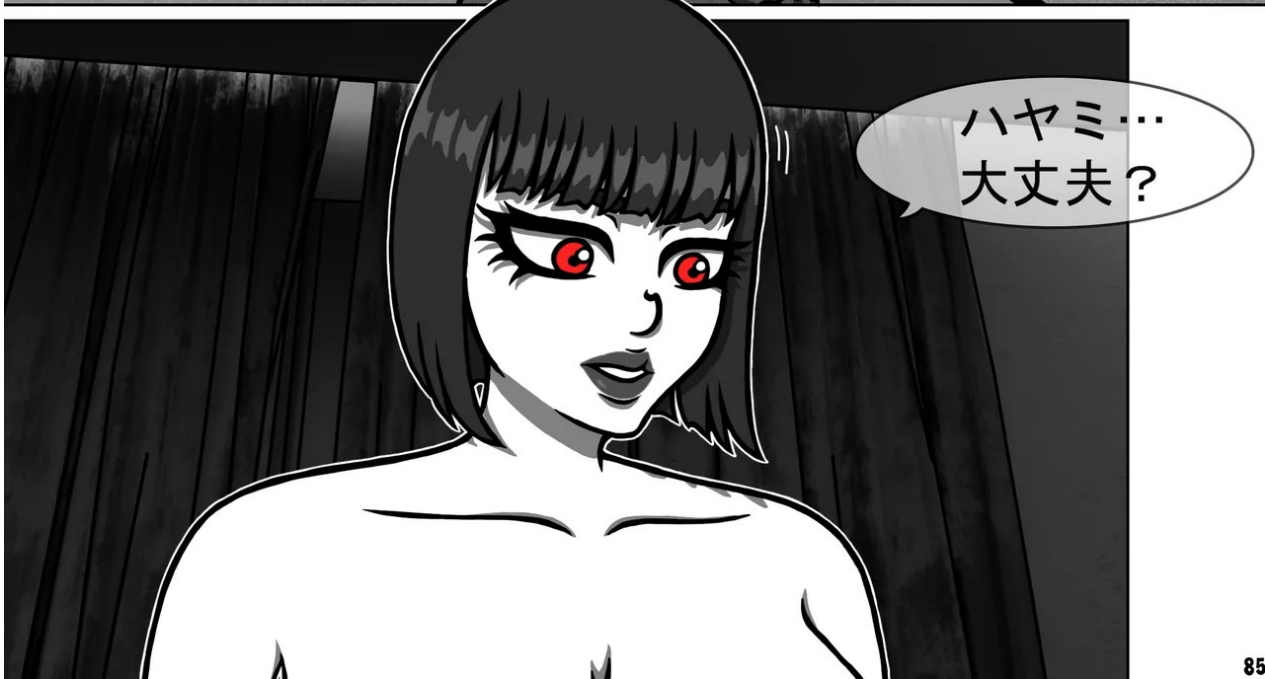




しまった、  
またメイの  
チンポの匂いだ…  
まずい…  
意識が遠のく…



しかもショーツより  
臭くて濃い



ハヤミ…  
大丈夫？

ああ、  
俺は全然…



ごめん、俺…

なにを…

\*くんくん\*  
ああ…この匂い…  
やめなきや…





18:45

待って、何してるの？  
やめてよ！





やめろ！！



痛っ！

あら、痛かった？

で、これから  
どうするの？  
止める？

どうしちゃったの？

これは間違ってる、  
こんなことしちゃダメだよ

俺？  
本能のままに  
身をかがめてるだけだよ

この脈打つ…  
でかい…太い…  
チンポに

君のチンポは  
反対のこと  
言ってるみたいだね

...



これが  
俺をダメにし、  
プライドを  
打ち砕き、  
俺を  
書き換えたんだ

おお、そうだ、  
見てよ

跪かせて、  
柔らかく、小さく…  
俺のいるべき場所、  
本当の役目に

また会えたね

To Be Continued